2019年　Vol.11　やしま呉服店：小矢部市岡360　☎0766-67-5298

# メルヘンハウス通信

今日もきもの気分

今月の和とく情報

## レトロなキモノ

古い着物が見直されています。最近は古着屋さんも若い方達で賑わっているようです。
いかにも昔の着物を着て上から下まで独特の雰囲気で装っている方がいらっしゃいます。
着物姿をひとつのファッションと考えて、特に古い着物で固めて独特な装いを凝らして目立つようにしているのも若い方の特権のようでもあります。
それはそれで、眺めていると着ている方の個性を感じて微笑ましいのですが、時には周りから浮き上がっているような場合もあります。

これからの和とくポイント

## 古い着物でお洒落をする

何のためにリーズナブルな古着を求めるのかということをもう一度よく考えましょう。あまりにも自分のサイズと違いすぎて無理があったり、シミや汚れなどのダメージが大きいなら、時にはあきらめる勇気も必要だと思います。
わずかな寸法のお直しで直るのであれば良いのですが、全体を縫い直さないと着られないとなると洗い張りや縫い直しに費用もかかります。
着物は着物自体が素敵なのは勿論ですが、同じぐらいに大事なのは、その着こなし方にもあるのです。
帯にも同じ事が言えます。昔の帯は総じて短く、今の締め方には丈がないので締めにくいのでよく確かめましょう。
アンティークな着物を着た方が、なんだか近寄り難くて異様な雰囲気を醸し出しているように見えたことがありませんか？
昔のものを大事に思うのは素晴らしいことです。実際に着てみたい、締めてみたいと思えば様々な問題も出てきます。寸法、仕立て方、素材の耐久性など柄ゆきはそのままでも気持ちよく着たり締めたりするにはそれなりの工夫が伴います。
現代の智恵と技術でいろいろと補う事は可能ですから、着物のことをよく知っておられる方と相談して昔の着物が素敵になるように着こなしてみてください。
昔の着物それ自体がインパクトの強い物です。上手く今の着物ライフに組み込むのは最後は貴方のセンスです、くれぐれもやりすぎに気をつけて、２０％は現代の感覚を取り入れ、着物の世界も「温故知新」というところでしょうか。

## やしま呉服店からのお知らせ

１０月の秋のやしま祭りには
多くの皆さま方にご来店頂きまして
誠にありがとうございました。
今後とも末永く宜しくお願い致します。

ありがとう

### １１月の催事・イベント

◎催事：バッグ特招会
　とき：２２(金)２３日（土）

### カルチャー

◎ポーセラーツ教室
とき：２１日（木）

※各詳細のお問い合わせはお店まで
◎HP：http://www.yashima-gofuku.co.jp/

### さくらきもの学院

※詳細はさくらきもの学院事務局まで
◎HP：http://jtti.jp/sakurawasou/
◎Fb：https://www.facebook.com/sakurawasou/

レッスンのお申込受付ます♪
・マンツーマンレッスン：初等科６回
・マイアップレッスン：10,000円/5回
・1dayレッスン：500円/回
◎blog：http://sakura-rarara.sblo.jp/

**着付けのご依頼承ります**

**さくらきもの学院６周年記念**
**着付け教室受講生募集中**